

抗がん剤プロトコール 届け票

申請日	2021年 5月 10日	
申請者	所属科:血液内科	医師名: 井上 敦司
抗癌剤プロトコール内容		
略名	DBd 療法	
適応臓器名	未治療・再発または難治性の多発性骨髄腫	
薬剤名	ダラザレックス 一般名 ダラツムマブ (遺伝子組換え) 注射液 ベルケイド 一般名 ボルテゾミブ デカドロン錠 or デキサート注 一般名 デキサメタゾン	
注意点	薬剤の注意点を遵守すること。	
用法・用量・投与スケジュール		
3週間隔で投与 クール数によって ダラザレックス投与日注意 <u>9クール目以降</u> 4週間隔 Day1, 8, 15 (初回~3クール) Day1 (4~8クール) Day1 (9クール以降)		
カロナール 200mg 3錠 1錠+d-α-カルボフェニラミンレイン酸塩徐放錠 6mg 1錠 ダラザレックス投与1から3時間前に内服 生食 100mL + デキサメタゾン 6.6mg 3V 30分で投与 (患者に合わせて適宜調整も可) 40mg まで 生食 1000mL + ダラザレックス 16mg/kg インラインフィルターを使用すること 2クール目は生食 500mL に減量可 投与速度 (1~2回目) 投与速度 (3回目以降) 問題がなければ 点滴開始から1時間後 50mL/hr 点滴開始から1時間後 100mL/hr 1時間後~2時間後 100mL/hr 1時間後~2時間後 150mL/hr 2時間後~3時間後 150mL/hr 2時間後以降 200mL/hr 3時間後以降 200mL/hr		
表 1		
Day1, 4, 8, 11 ベルケイド 1.3mg/m ² 皮下又は静脈内投与 ベルケイド溶解方法注意 皮下注 生食 1.3mL で溶解 静脈注射 生食 3mL で溶解 デキサメタゾン 40mg 週 投与スケジュールは表 1 参照	<p> <small>↑ デキサメタゾン静脈内投与 (静脈内投与が不可の場合のみ経口投与を可) : 20mg, 本剤投与1~3時間前</small> <small>↑ 解熱鎮痛剤 (アセトアミノフェン静脈内又は経口投与: 650~1000mg)・抗ヒスタミン剤 (ジフェンヒドラミン静脈内又は経口投与: 25~50mg又は同等品 (プロメタジン静脈内投与以外)) : 本剤投与1~3時間前</small> <small>↑ デキサメタゾン経口投与: 20mg</small> </p>	
Evidence	ダラザレックス・ベルケイド添付文書 ダラザレックス適正使用ガイド	
備考		
がん化学療法委員会承認日: 2022年 2月 21日		